

「市民会議×熟議 2025」を開催します！

主催	加古川市・兵庫大学
日時	令和7年7月26日（土）午前10時～午後4時
場所	兵庫大学（加古川市平岡町新在家2301）
内容	熟議（熟慮＋議論）は、自分たちの住む地域の課題を発掘し、その課題への対応策を熟考し、自らが解決に向けて実行することにより、課題解決を市民自らが考え、担う機会とすることを目的としています。 2019年度から加古川市と兵庫大学との協働により開催しており、今回は「みんなで話そう加古川の未来」をテーマにそれぞれで考えていただきます。 テーマ みんなで話そう加古川の未来 実施内容 令和7年7月6日（日）に開催された、熟慮講演会を基に、ワークショップ方式により討議し、その意見をグループごとにとりまとめ、提案します。 参加者 市民：33人、高校生・大学生：28人 合計：61人 ※ 市民は、18歳以上70歳未満の人の中から無作為抽出により選ばれた1,500人のうち、参加を承諾された人 ※ 報道機関への取材案内となります。 一般傍聴の受付はありません。 （ 初めて ・ <u>恒例</u> ・ ●回目 ）
申込先・方法	直接会場までお越しください。（兵庫大学 17号館 407教室）
目的・背景 その他	市民の意見を加古川市のまちづくりの参考にするため
市ホームページ	<u>掲載済み</u> ・ 掲載予定（●月●日） ・ 掲載しない
広報かこがわ	●月号に掲載 ・ ●月号に掲載予定 ・ <u>掲載しない</u>

問合せ先

加古川市 市民活動推進課 市民協働係 （担当：河島・澤中）
☎079-427-9764



協働のまちづくり市民会議 × 熟議2025



テーマ：みんなで話そう加古川の未来

2025年 7月6日(日) / 7月26日(土)
10:30~12:00 10:00~16:00

— 熟慮講演会 ※預かり保育を行います —

日時 7月6日(日) 10:30~12:00
会場 兵庫大学 11号館101教室

演題・講師

HEALTH・WELLNESSからWELL-BEINGへ/朽木 勤(兵庫大学健康科学部 教授)
WELL-BEING指標と加古川市のまちづくり/田端和彦(兵庫大学生涯福祉学部 教授)

※JR東加古川駅北口から兵庫大学のスクールバスをご利用いただけます。
※駐車場、駐輪場をご用意しております。

— 協働のまちづくり市民会議×熟議2025 ※預かり保育を行います —

日時：7月26日(土) 10:00~16:00
会場：兵庫大学 17号館407教室

※JR東加古川駅北口から兵庫大学のスクールバスをご利用いただけます。
※駐車場、駐輪場をご用意しております。

— テーマの目的 —

加古川市では現在、総合計画に掲げる将来の都市像「夢と希望を描き 幸せを実感できるまち 加古川」の実現に向けて、さまざまな取り組みを進めています。この総合計画は子育てや教育、健康・福祉、産業、まちづくりなど全ての行政分野の施策を体系化し、市の取組を進める指針となります。

今後、新たな総合計画の策定にあたり、多くの市民の皆さんの思いや意見を反映させるために、世代や立場をこえて語り合い、ともに考える機会とすることを目的としています。

— 参加者 —

無作為抽出にて選ばれた加古川市民、及び市内・近隣の高校生と兵庫大学生・短期大学生

— 参加費 —

無料。昼食・飲み物は主催者が用意します。(昼食・飲み物は7月26日(土)のみ)

— 参加要件 —

熟慮講演会、協働のまちづくり市民会議の両方に参加でき、熟慮課題について考えていただける方。熟慮講演会へのご出席が難しい場合は動画をご視聴頂きます。



くり市民会議

土)

会場：兵庫大



「協働のまちづくり市民会議×熟議2025」の詳細等は以下のURL (もしくは右のQRコード) をご覧ください。
(QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。)

<https://www.hyogo-dai.ac.jp/jukugi/>

主催：兵庫大学・兵庫大学短期大学部/加古川市



「協働のまちづくり市民会議×熟議2025」について

平成31（2019）年3月に加古川市は「加古川市協働のまちづくり基本方針」を策定し、あらゆる機会を通して、市民との協働を進めてきました。「協働のまちづくり市民会議×熟議2025」もその一環であり、兵庫大学・兵庫大学短期大学部の熟議手法を用いて、幅広く市民の意見を政策に取り入れる方法となっています。熟議とは熟慮し議論をすることです。討議型世論調査の考え方を参考に、無作為抽出で選ばれた市民を参加者として、テーマについて熟慮をするため情報を共有し、参加者自身が考える時間をとり、考えを整理して議論に臨んでいただきます。議論の結果を共有し、市民と行政が協働し、市民も自ら役割を果たしつつ政策を実現していきます。また結果だけではなく、議論の前後での参加者の意見（世論）を比較、分析をすることで取り組みの重要度を明らかにすることができます。

兵庫大学・兵庫大学短期大学部が実施する「協働のまちづくり市民会議×熟議 2025」は、シティズンシップ（市民資格）教育を担うものでもあり、参加する市民や高校生、大学生の地域への誇りを喚起し、まちづくりへの参加意欲を高めることにもつながります。

このことは主権者教育にも資するといえます。その一步を一緒に踏み出してみませんか。

【協働のまちづくり市民会議×熟議2025の流れ】

兵庫大学の熟議手法には、下記のように6つの段階があります

①事前

「熟慮講演会」

1.講演会

日時：7月6日（日）10:30～12:00

会場：兵庫大学11号館101教室 ※預かり保育 13号館101教室

演題1：Health・WellnessからWell-Beingへ

講師：朽木 勤（兵庫大学健康科学部 教授）

演題2：Well-Being指標と加古川市のまちづくり

講師：田端和彦（兵庫大学生涯福祉学部教授）

2.熟慮課題への取り組み

テーマの「みんなで話そう加古川の未来」を話し合うための熟慮課題を示します。講演会を聞き、課題を完成させ提出してください。詳細は熟慮講演会にてお伝えします。

Googleフォームを用いて皆様より課題の提出やアンケート調査を受け付けます。

②当日

「協働のまちづくり市民会議×熟議2025」

3.議論

日時：7月26日（土）10:00～16:00

会場：兵庫大学17号館 407 教室

市民、高校生、大学生による5～6人のグループで議論をいたします（ワークショップ）。議論の進行をファシリテーターがお手伝いをします。熟慮の内容を発揮し議論を楽しんでください。

4.共有

各グループでの議論の成果を発表します。岡田康裕加古川市長より講評を頂く予定です。加古川市は次期総合計画への反映として成果を共有します。

5.振り返り

「協働のまちづくり市民会議×熟議 2025」の成果について、アンケート調査、また参加者の投票でより良い取り組みを選ぶ参考とします。

③事後

6.活動

それぞれの立場で活動をしましょう。加古川市は次期総合計画の策定を進めます。加古川市版Decidimで計画策定に参加をしましょう。参加者のみなさまと市の取り組みを今後とも後押しをいたします。

※加古川市版Decidim（デシディム）とは

市民の皆さま等がまちづくりのアイデアや意見をインターネット上で出し合い、気軽に話し合えるオンラインの場所です。みんなで未来の加古川市を考えるための仕組みです。

「加古川市 デシディム」で検索

お問合せ先

加古川市市民協働部市民活動推進課

〒675-0065

加古川市加古川町篠原町21-8 カピル21ビル5階

☎ 079-427-9764

協働のまちづくり
市民会議×熟議2025
特設サイトはこちら

